

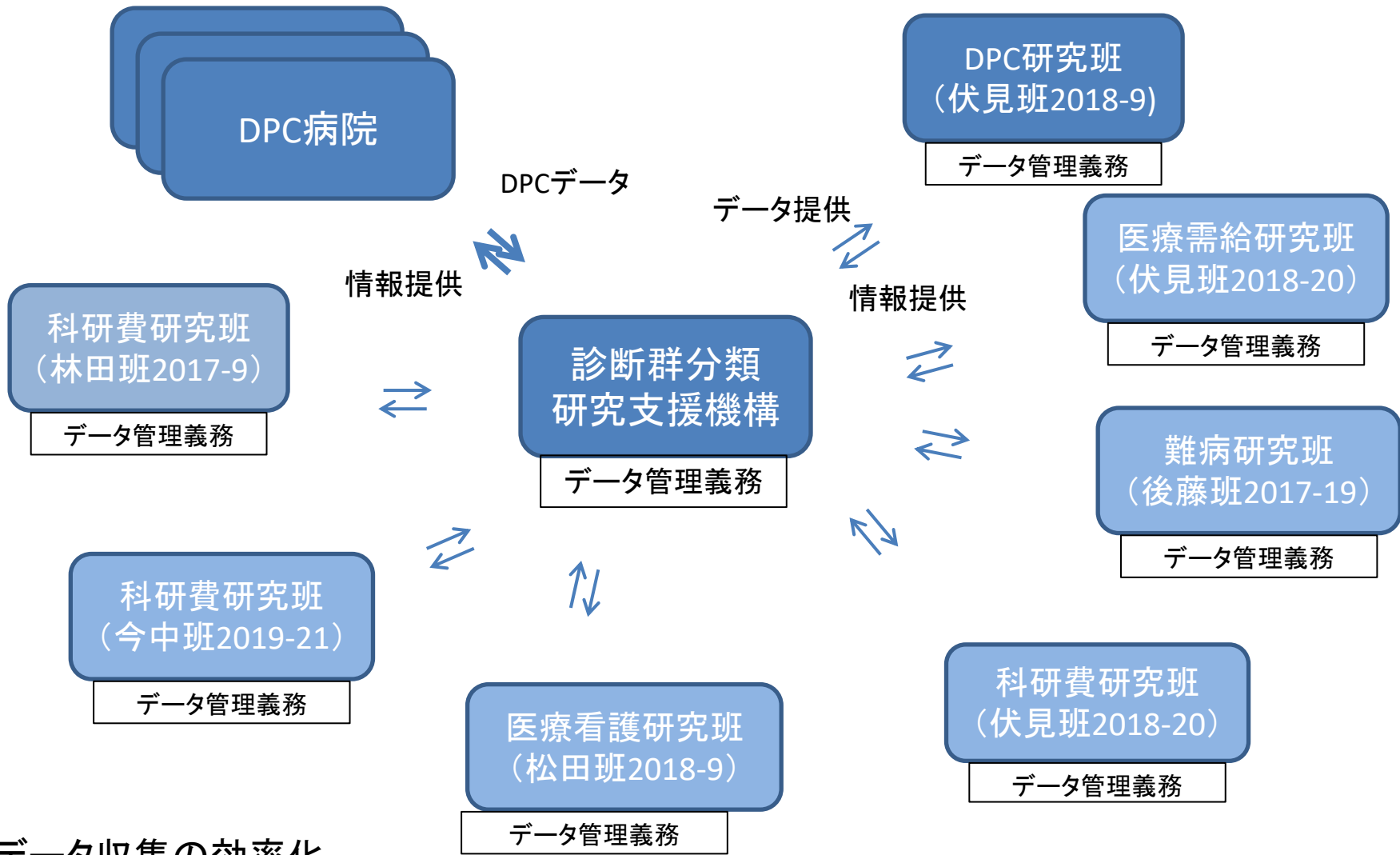
DPC研究班の今までの研究

東京医科歯科大学大学院医療政策情報学分野

伏見清秀

2020年2月8日

一般社団法人 診断群分類研究支援機構を介した
研究班へのデータ提供について



データ収集の効率化

- 年度を越える通年のデータ収集
- データ提供管理の一元化

一般社団法人 診断群分類研究支援機構 設立の趣意

(英文名称: DPC Research Institute、略称: DPC研究支援機構)

- 我が国で診断群分類Diagnosis Procedure Combination(DPC)が開発され、急性期入院医療の包括評価に用いられるようになってから8年以上が経過し、DPCを用いた医療経営分析、診療の質の分析、地域医療分析等の手法が開発され、DPC医療情報データを活用する可能性が広まっている
- DPC医療情報データの取り扱いには、専門的な知識と技術の蓄積が必要であり、継続的にDPCデータの取り扱いを支援する組織が必要
- 診断群分類に関する医療情報の健全な利用を促進し、関連する研究等の活動について安全・円滑な実施を支援することを目的として、「一般社団法人診断群分類研究支援機構」を設立
- 本法人は、データ収集、分析用データベース作成支援、分析用データベース提供、データ分析に関する支援、データ提供施設に対する支援などの業務を行い、診断群分類に関する医療情報の利用の促進を図る

代表理事
理事
監事

松田晋哉
伏見清秀
西岡清

平成30年度の研究報告

「診断群分類を用いた急性期等の入院医療の評価とデータベース利活用に関する研究（H30-政策-指定-004）」



○研究班セミナーの開催

日時	場所	内容
2018年5月26日(土)	山口	講演・演習
2018年6月16日(土)	高知	講演・演習
2018年8月20-21日	北九州	講演・演習
2018年9月15日(土)	名古屋	講演・演習
2018年10月13日(土)	札幌	講演
2018年11月17日(土)	福井	講演・演習
2019年1月26日(土)	別府	講演・演習
2019年2月9日(土)	東京	講演・演習
2019年3月9日(土)	大阪	講演・演習

○データ資料の配付

- ・ セミナー等の配付資料
- ・ 厚労省公表データ分析ツール
- ・ 各種分析用マスター

平成30年度総括研究報告書別添DVD収載内容

1. 本報告書PDF版（白黒、フルカラー）

2. 研究報告書追加資料

①分担研究報告書「平成32年度コーディングテキスト改定にむけて意見集約」

阿南誠

②分担研究報告書「DPCデータを活用した医療の質と効率性・医療費の評価～医療の質指標測定結果～（追加資料）」

今中雄一、他

③分担研究報告書「DPCデータを活用した医療の質と効率性・医療費の評価～医療の質指標定義書～（追加資料）」

今中雄一、他 等

3. DPC 研究班「DPC 制度の適正運用とDPC データ活用促進のためのセミナー」配付資料

4. 研究班作成DPCデータ分析用マスターファイル一式

①平成30年度レセプト電算コードマスター

②平成30年度手術Kコードマスター

③平成30年度化学療法マスター

④平成30年度血液製剤マスター

5. 研究班作成プログラムとデータ

①平成2年度厚労省公表データDPC病院データベース

平成30年度研究報告書 付録参考資料集の使い方(1)

- **DPC診断群分類と包括評価制度をより深く理解したい方**
 - 研究班セミナーのPDF資料を見ていただければ、DPC診断群分類の概要、現在の課題などが理解できます。
 - 付録DVD-ROM内にセミナーでの配付資料
 - 8月20日・21日の産業医大大ホールでのセミナーの内容が網羅的

平成30年度研究報告書 付録参考資料集の使い方(2)

- 院内などのDPCデータを使った分析を試みたい方
 - 研究報告書とセミナー資料から、DPCデータに含まれているデータとその分析例を学んでください。
 - 8月20日・21日の産業医大小ホール演習
 - 分析に必要なマスターデータも活用できます。
 - レセプト電算コード、手術Kコード、化学療法、血液製剤など
- 公開用の病院指標を作るための分析を行ってみたい方
 - 自院のデータを集計、分析して、基本的な指標を公表
 - 8月20日・21日の産業医大

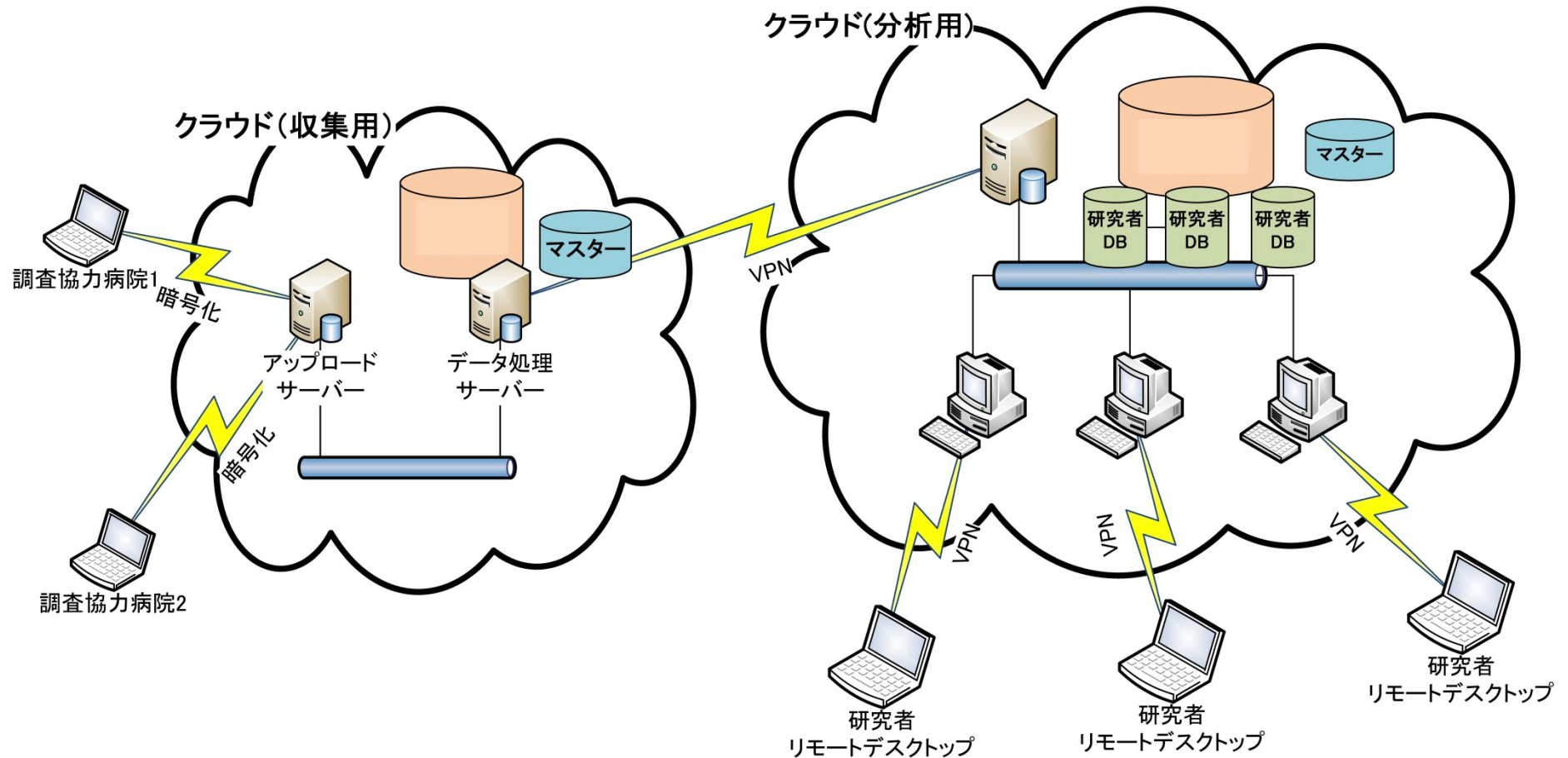
平成30年度研究報告書 付録参考資料集の使い方(3)

- 厚生労働省のDPC病院公表データを使って、地域医療分析をしてみたい方
 - 都道府県・二次医療圏別に病院別、傷病別、手術有無別などの集計、グラフ化ためのExcel[®]分析やTableau Public[®]を利用
 - 8月20日・21日の産業医大など
 - より詳細に分析したい場合は、QlikSense[®]等を。
 - 8月20日・21日の産業医大など

研究班DPCデータベース

調査年	調査 病院数	退院 患者数	詳細レコード数	詳細データ容量 (MB)
2016	1198	7,154,224	2,661,110,663	620,233
2015	1262	8,019,107	3,006,287,914	632,586
2014	1189	7,794,606	2,714,675,459	610,627
2013	1098	7,776,984	2,739,646,459	771,661
2012	1109	6,861,581	2,394,039,790	388,074
2011	933	6,366,855	2,577,049,236	404,021
2010	980	5,041,157	1,753,363,842	272,200
2009	902	2,833,233	852,145,981	168,239
2008	855	2,863,402	933,114,541	201,314
2007	966	2,970,331	868,842,211	334,366
2006	449	1,757,038	568,050,981	270,361
2005	250	695,083	226,178,052	104,700
2004	197	482,562	164,472,378	33,482

DPC研究班データ収集・分析システム



2019年度以降のDPC関連研究の方向性

- 診断群分類を用いた急性期等の入院医療の評価とデータベース利活用に関する研究（平成30-31年度、H30-政策-指定-004）
 - ① 適切な診断群分類作成のための研究
 - ② DPCデータの第三者提供に関する研究
 - ③ DPCデータを活用した入院医療の評価に関する研究

2019年度のセミナー等予定

○研究班セミナーの開催

日時	場所	内容
2019年6月29日(土)	札幌	講演・演習
2019年8月19日、20日	北九州	講演・演習
2019年9月28日(土)	高知	講演
2019年10月19日(土)	鹿児島	講演・演習
2019年11月9日(土)	福井	講演・演習
2019年12月7日(土)	山形	講演・演習
2020年1月11日(土)	東京	講演・演習
2020年2月8日(土)	京都	講演・演習
2020年3月7日(土)	広島	講演・演習

○データ資料の配付

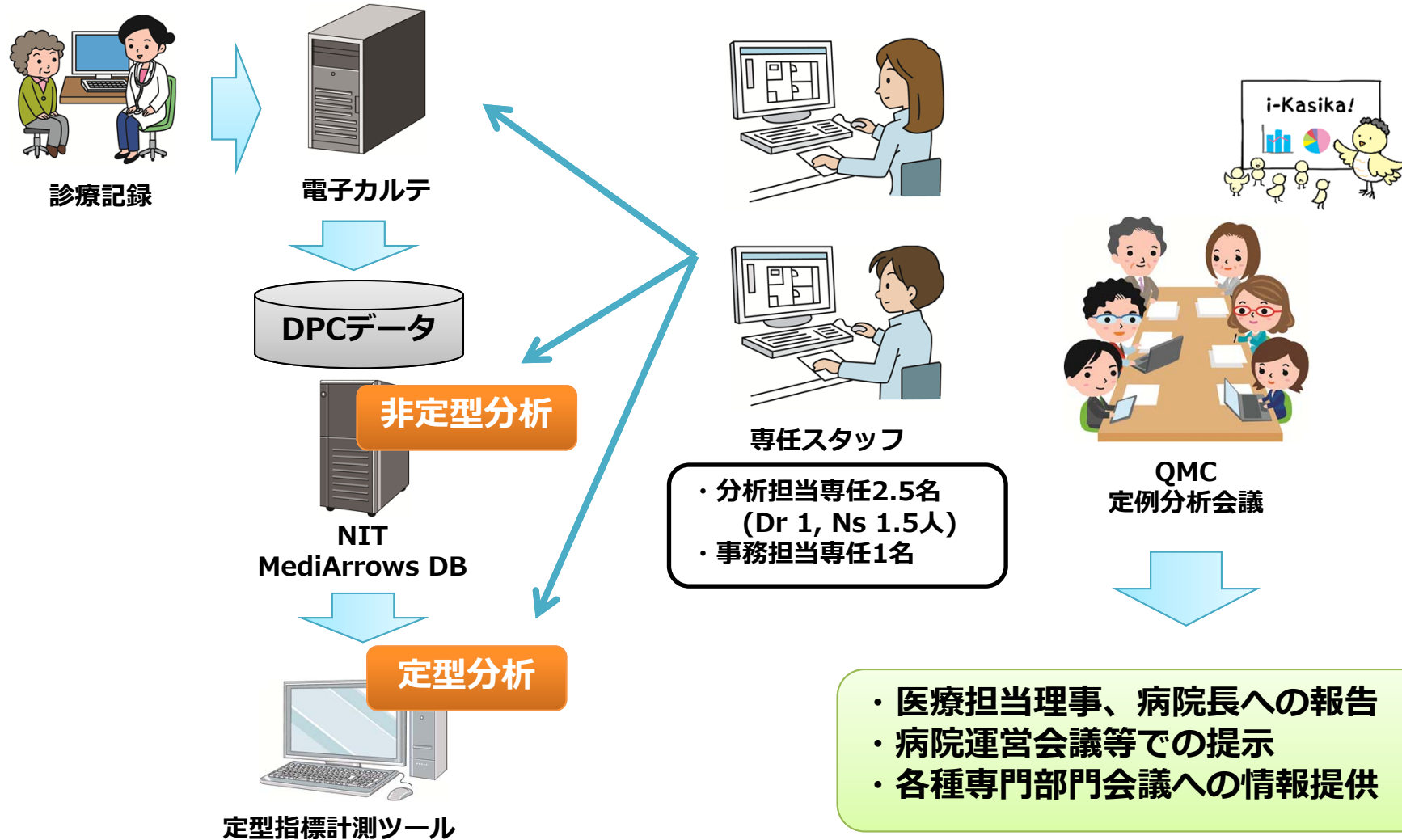
- ・ マスター類等

2019年度DPC夏季セミナープログラム

8月19日(月)	大ホール	講師		小ホール	講師
11:15-12:15	今までの研究班の成果	伏見			
	昼食				
13:30-14:30	地域医療分析	石川	13:30-14:30	ExcelでDPCデータ分析①	今井
14:45-15:45	コーディングと病院指標	藤森	14:45-15:45	BIツールTableau入門	石川
16:00-17:00	ICD10コーディング	阿南	16:00-17:00	公開データ分析	村松
8月20日(火)	大ホール	講師		小ホール	講師
10:00-11:00	臨床疫学研究	山名	10:00-11:00	BIツールTableau入門	石川
11:15-12:15	医療の質	國澤	11:15-12:15	ExcelでDPCデータ分析②	清水
	昼食				
13:30-14:30	DPCと医療マネジメント	松田	13:30-14:30	PowerBI入門	大谷

(場所:福岡県北九州市産業医科大学)

東京医科歯科大学病院での医療データ活用事例



東京医科歯科大学病院クオリティマネジメントセンターで実施する分析

診療の質の視点からの評価

1. 医療の質・安全・感染の臨床指標
2. バスの管理と分析
3. 診療アウトカム分析

経営の質の視点からの評価

1. 医療連携の評価
2. 外来診療の効率性の評価

関連部門との連携

1. 安全対策
2. 感染制御に関する分析
3. 診療科が問題とする事象の分析

病院に対して：医療の質の可視化、質改善活動のエビデンスの提供
教育に関して：実践的教育体制の整備と教材開発



当院の医療の質の可視化が充分ではないことを鑑み、臨床指標等を使った分析に着手

主要会議への分析結果の提示や年報の取りまとめなどを実施



i-Kashika

東京医科歯科大学の医療を可視化する

医療安全推進への医療データの活用事例

1. モニタリング

- 医療安全関連の臨床指標の例
 - 静脈血栓塞栓症予防対策実施率
 - 肺血栓塞栓症発生率
 - CVカテーテル挿入による合併症の発生率
 - 75歳以上患者の入院中の骨折発症率
 - 経皮的心筋焼灼術に伴う心タンポナーデ発生率

2. インシデントレポート検証

- 入院中の転倒・転落に伴う骨折のレポート提出率等

3. インフォームド・コンセントへの活用

- 輸血率、合併症発生率、死亡率等

参考文献

スタートアップシリーズ



監修 伏見 清秀
東京医科大学大学院教授
執筆 今井 志乃ぶ
国立病院機構中部 総合研究センター
編者 日経ヘルスケア

すべてExcelでできる！
経営力・診療力を高める
DPCデータ活用術
増補改訂版

新たに始まった「病院情報の公表」
「Hファイル」にも対応！

「これ以上やさしく
できない」
DPCデータ分析
の指図書

- 実際に手を動かしながら
自院の診療機能や医療圏を分析できる
- 第3章「病床機能報告など各種統計データを用いた分析」も追加

分析用デモデータや
様式11実演マクロ、
各種マスタ類を収録！

CD-ROM
付録

「二次医療圏コード付き DPC 調査対象病院リスト」も収録。厚生労働省 DPC 公開データを使った地域医療分析が簡単にできる！

日経ヘルスケア

医療の可視化から始める看護マネジメント

ナースに必要な
問題解決思考と
病院データ分析力

監修 松田 晋哉 伏見 清秀 著 森脇 睦子 鳥羽 三佳代 林田 賢史



CONCLUSION
PROBLEM
PLAN
ANALYSIS
DATA

南山堂

院内 ビッグデータ分析による 病院機能高度化

「医療ビッグデータ」の
活用が、地域医療構想
への戦略を変える！

近年、医療機関の情報化が進み、検査データ、看護記録、レセプトデータ、DPCデータといった膨大なデータが蓄積されつつあります。これらのデータを、院内の業務に使うだけでなく、病院の安全確保、質の向上、経営改善といった課題の解決と、病院機能の高度化のために活用する手法をまとめたのが本書です。最終章には、MEDARROWSシステムのデータベースを活用した分析事例をそのまま再現できるよう収録しました。



伏見 清秀 / 編

定価 (本体2,600円+税)
B5判 / 116頁 / 2016年6月刊 / ISBN: 978-4-8407-4857-5

本セミナーの目的

1. DPCの目的の正しい理解
 - 医療制度改革における位置づけ
 - 医療情報の標準化・透明化のツールとしてのDPC
 2. DPC関連データの活用方法の理解
 - 前提としての「正しい」データ作成
 - ICDとDPCコーディングの理解
 - DPC関連情報の病院マネジメントへの応用
 - DPC関連情報の医療の質管理への応用
- 主役は皆さんです。
 - せっかくの機会です。講師にたくさん質問して下さい。
 - 学んだことを「やり易いもの」からでいいですから、病院に帰って実践してみてください。
 - 実践しなければ、手法は身につけません。